

ほお張った瞬間に広がる抜群の甘み 糖度14度以上の完熟「砂丘メロン」

同県といえば鳥取砂丘ですが、その手前約30km、空港から車で約1時間で、日本海沿いにある「北条砂丘」内の北条砂丘観光メロン園（東伯郡北栄町国坂1493）に到着。ここでは四半世紀にわたり、砂丘メロン（アムスメロン）を栽培。6月20日（日）～7月10日（土）に、収穫体験や食べ放題を行っています。



水はけの良い砂丘畑が、肉厚で柔らかい果肉をはくむ



有機質肥料をふんだんに使い、減農薬にこだわったメロン

大山（だいせん）のふもとでガブリ 大玉でシャキシャキの「大栄スイカ」



最新鋭の選果機で、均一かつ高い品質を保っているそう



1907年から栽培されているという由緒ある「大栄スイカ」

大山のふもとに広がる火山灰土壌「黒ぼく」の大地で育つのが「大栄スイカ」。有機物を多く含む黒ぼくが、昼夜の寒暖差や大山の雪解け水と相まることで、糖度12度以上のシャキッとした大玉スイカになるとか。その味を楽しむなら、空港から車で1時間ほどで行ける、北栄町の選果場訪問がお勧めです。

フライトインフォメーション



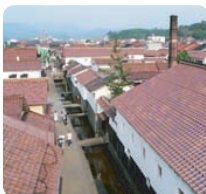
便名	名古屋（中部）	米子鬼太郎
ANA1841	14:45 →	15:45
ANA1842	17:10 ←	16:15

問い合わせ

- ・鳥取県名古屋本部（中区栄4・1・1 中ビル4階） 電話052・262・5411
- ・鳥取県観光政策課 電話0857・26・7237
- ・鳥取県観光情報 <http://yokoso.pref.tottori.jp/>

■ 上記HPで「米子鬼太郎空港開港記念 鬼太郎カレープレゼント」を実施中!!

「山陰の小京都」にふさわしい景観 ぶらり歩きを楽しみたい「白壁土蔵群」



赤い石州瓦の屋根が特徴

二十世紀梨記念館と併せて訪れたいのが、同じ倉吉市内で古い街並みが残る「白壁土蔵群」。江戸後期～昭和初期の建物が並び、その景観は「山陰の小京都」と呼ばれるそう。酒蔵やしょう油蔵も多く、「かおり風景百選」にも選定されています。

試食や試飲もできる、国内唯一のナシの博物館 隠れた名所「鳥取二十世紀梨記念館」



二十世紀梨の巨木も必見!

鳥取県は、「二十世紀梨」の生産量が全国一。旬は8月下旬からですが、ナシがテーマの国内唯一の博物館「鳥取二十世紀梨記念館」（倉吉市駄経寺町）は隠れた名所です。一押しは二十世紀梨紅茶の試飲。大山からなら車で約1時間で行けます。

シリーズ連載 わずか1時間!! セントレアから行く鳥取の旅

中部国際空港（セントレア）からの発着便を利用すれば、わずか1時間で行ける鳥取県。老若男女を問わず楽しめる、山陰ならではの観光地の魅力を3回にわたって紹介します。

第3回 「甘い夏」を求めて果物狩りへ

セントレア発の飛行機で行く鳥取の旅を提案するこのコーナー。最後となる今回も「米子鬼太郎空港」（境港市）を起点に、レンタカーを使えば気軽に周遊できる所をピックアップ。中でも中部地域に注目しました。同県中部といえば、三朝（みささ）温泉や三徳山（みとくさん）などの景勝地もさることながら、大自然がはぐんだ食材もまた秀逸。その一番手といえるのが果物です。大山の火山灰土壌を生かした「大栄スイカ」、日本海沿いの北条砂丘で作られる、その名も「砂丘メロン」など、現地ではお張りしたいものばかり。旅のプランにぜひ組み込みたいものです。